

# かわぐち

2003. 12月号 No.363

### 今月の主な内容

- 荒屋遺跡、国の指定を受ける…2～3
- 町政功労者を表彰……………4
- 田麦山小学生が通学合宿……………5
- 秋の祭典「えちごかわぐち物語2003  
秋まつり」開催 ……6～7
- トレーニング器具紹介……………8
- 国民健康保険からのお知らせ……………9  
ほか



華やかに行進～防火パレード～

11月3日、えちごかわぐち物語秋まつりの一環として「川口町消防フェスティバル」防火パレードが行われ東川口町内を華やかに行進しました。田麦山小学校の鼓笛隊の演奏や保育園児たちの「火の用心」の呼びかけに、沿道からは多くの拍手が寄せられていました。

## かわぐち歴史探訪 ㉑ 戦前の健康保険



▼田麦山村役場職員全員



▲昭和19年の保険証

戦前の医療や福祉は近代国家にも関わらず未整備であった。田麦山村では昭和8年ころの乳幼児死亡率が十数パーセントで県下ワースト2と言われ、村では、無医村解消が大きな問題であった。昭和13年国民健康保険法が公布され、15年に県と協議の結果、田麦山村に新潟県としては2番目の健康保険組合の設立が認可された。

この健康保険組合の設立には多くの障害があり、保険料を実際に集めることにも抵抗があった。だが、当時の医療費は高額で一般の家庭では医者にかかれない現実があった。

保険組合を導入したのは信用販売購買利用組合であったが、これには村に保健婦を置くことが義務であり、小千谷から平沢カウさんをお願いした。当時の衛生、医療に対する住民の意識は低く、保健婦さんは看護婦と助産婦の仕事のすべてをこなす必要があったのである。戦争中には乳児を抱えた母親が夫の戦死公報を聞いてから、母乳が止まったということもあった。森山ツイさんは昭和22年に田麦山村の保健婦として採用され、助産婦としても千人以上の赤ちゃんを取り上げたのだと言う。お産のため冬季の山越えで大変な苦勞をされたそうである。

川口村では昭和18年に健康保険組合ができ、医療の面で大きく前進したのであるが、国民健康保険法ができる契機となったのは強い兵隊さんを作らなければならなかった事情があったと言われている。

▼あとがき

長野へ遠出をした日、私は遠くで犬のような黒っぽい動物が道路を横切るのを見ました。そのまま近づいていくと犬よりどんどん大きくなっていききました。それは車の高さと同じくらい大きな力モシカでした。道路を横切ろうとしていた力モシカは車に気付いたのか、いきなり道の真ん中に立ち止まり動かなくなっていました。私は慌ててブレーキを踏み、車はシカの体すれすれで止まることができました。私とシカはお互いに驚いたせいで数秒間、目が合ったままになっていましたが、シカは我にかえたらしく慌てて山の中に走り去って行きました。この時期になると食べ物を探しに出てくるのか、タヌキやイタチなどが道路に飛び出して驚くことがたびたびあります。車の運転には十分気を付けましょう。



# 旧石器時代末期を代表する遺産 荒屋遺跡が国史跡に指定



11月21日、文化審議会は文部科学相に答申し、町指定文化財である荒屋遺跡が国の史跡として指定されることになりました。この遺跡は旧石器時代を代表するものとして、学会で高く評価されています。町ではこの遺跡を保護するため、国史跡指定の申請を行ってきました。なお今後の官報告示により正式な国指定文化財となります。

## 荒屋遺跡とは

信濃川と魚野川の合流点に近い河岸段丘上にある今から約1万3千年前の旧石器時代終末期の遺跡で、1958年(昭和33年)芹沢長介氏(当時明治大学助教授)、1988年(昭和63年)、1989年(平成元年)に東北大学考古学研究室が確認調査を行い、2001年(平成13年)に町教育委員会による確認調査で遺跡の範囲が概ね明らかになりました。これまでの確認調査で細石刃(注1)や彫刻刀形石器など約10万点の石器が出土、中でも彫刻刀は特徴的な形であることから荒屋型彫刻刀(注2)と名づけられています。

## 荒屋遺跡関連年表

約1万3千年前	荒屋遺跡で旧石器時代人が生活する。
1957年(昭和32年)	長岡市在住の研究者星野芳郎氏が遺跡を発見する。
1958年(昭和33年)	芹沢長介氏(当時明治大学助教授)が第1次確認調査を行い、細石刃、彫刻刀形石器などが多量に出土、荒屋遺跡が広く知られる。
1978年(昭和53年)	町史跡に指定される。
1988年(昭和63年)	東北大学考古学研究室による第2次確認調査で遺構が確認される。
1989年(平成元年)	東北大学考古学研究室による第3次確認調査が行われる。
2001年(平成13年)	町教育委員会による第4次確認調査が行われ、遺跡の範囲が概ね明らかとなる。
2003年(平成15年)	町が国史跡指定の申請書を提出する。
11月	文化審議会が文部科学相に国指定するように答申する。



荒屋型彫刻刀と細石刃の組み合わせは、本州北半部、北海道さらにはシベリア、バイカル湖周辺にまで広く分布しており、人の移動や文化の伝わりなど北東アジアの旧石器文化を研究する上で重要な指標となっています。また、当時の人々が地面に掘った穴の跡(遺構)などが十数基見つかっています。これらの中には、当時の住居跡の可能性があるものもあり、穴の中で火をたいたと考えられる遺構も見つかっています。

日本でこれほどたくさん旧石器時代の遺構が発見されている遺跡は他にありません。さらにこれらの遺構は重なりあっており、当時の人々は、1年間に住む場所を何度も変える移動生活の中で繰り返し荒屋遺跡にやってきたことがわかります。こうした点からも荒屋遺跡が貴重な遺跡であることがわかります。

**今後の予定は**  
町では国の正式な指定を受けた後で保存管理、整備計画を策定し用地の買収を行い遺跡保護を進めていく予定です。



注1 細石刃(さいせきじん)  
長さ2cm、幅約0.5cmの小さく細い石器で木や骨に溝を掘り、並べてはめ込むように使用されるもので狩猟用の槍先などとして用いられていたと考えられています。



注2 荒屋型彫刻刀  
(あらががたちょうこくと)

荒屋遺跡から出土の彫刻刀形石器は約4~6cmの長さで、すべて一定の方向からはいだ跡が特徴となっています。この石器は骨を削ったり、皮をなめしたりするのに使われていたと考えられています。

## 旧石器時代とは？

人類が出現した約250万年前から1万年前までが旧石器時代と呼ばれています。

旧石器時代は前期、中期、後期に分けられます。荒屋遺跡は後期旧石器時代の遺跡です。

またこの時代は最後の氷河期にあたり、ナウマンゾウやオオツノジカなどが生息し、石を打ち欠いて作った打製石器を使って動物の狩猟や、植物の採集などで生活していました。





# 町政功労者4名を表彰

11月3日、秋まつり表彰式典で町褒賞条例に基づく、平成15年度町政功労者表彰が行われました。永年、町の政治や経済、文化、福祉などの各分野で町の発展に大きく貢献された方、他の模範となる方、並びに町行政に積極的に協力された個人、団体を表彰するもので、今年は次の4名の方が表彰されました。

## 教育文化の向上に貢献

丸山 恒久さん（長坂・66歳）



昭和49年に「川口あおり太鼓」を作曲。川口あおり太鼓の創設者として活躍され、以来20年間にわたり子供たちへの普及と指導育成に努められ、名実ともに町の郷土芸能としてあおり太鼓の地位を築き、その継承に尽力されています。太鼓を通して、子供たちの豊かな情操の育成など、町の教育文化の向上に貢献されています。

## 社会福祉の向上に貢献

桜井 仁夫さん（大形・78歳）



昭和55年から23年間にわたり町の心配ごと相談員として、地域の希望を得て生活弱者、高齢者などの相談や指導に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。また、心配ごと相談のほか豊富な経験をかわれ、平成11年4月から川口町シルバー人材センターの会長として、高齢者の生きがいの充実と社会参加の促進を図り、地域社会の活性化と活力ある高齢者社会の実現に寄与されています。

## 社会福祉、産業の振興に貢献

小見 昇司さん（大形・70歳）



昭和50年以来町議会議員に7回当選し、町議会議員として23年以上在職されました。この間副議長、議会運営委員長、総務委員長、社会文教委員長、産業建設委員長など議会の要職を多年にわたって歴任し、円滑な議会運営と地方自治の振興発展に貢献され再褒賞されました。

## 地方自治の振興に貢献

覚張 定一さん（野田・71歳）



昭和50年以來町議会議員に7回当選し、町議会議員として23年以上在職されました。この間副議長、議会運営委員長、総務委員長、社会文教委員長、産業建設委員長など議会の要職を多年にわたって歴任し、円滑な議会運営と地方自治の振興発展に貢献され再褒賞されました。

## 各部門の優秀者を表彰

秋まつり表彰式典では、農業や、商工業などの各部門で表彰が行われました。優秀な成績を収められたのは次の方々です。

### 主な被表彰者（敬称略）

#### 農業振興

網 富兵（武道窪）

#### 商工振興

新潟理研測範株式会社（野田）  
コシヒカリ品質向上共進会

最優秀賞 岡村 富幸（岩出原）

優秀賞 水落 潔（大形）

丸山 進（長坂）

優良賞 山田 武夫（中新田）

保科 松生（牛ヶ島）

関 則昭（岩出原）

鈴木 正秀（相川1）

菊花展

最優秀町長賞 丸山 静（長坂）

議会議長賞 前澤 孝（貝の沢）

農協組合長賞 富田 功（川口1）

教育長賞 目黒 和枝（川口4）

郵便局長賞 水落佐一郎（大形）

駅長賞 目黒 和枝（川口4）

たかべん賞 前澤 孝（貝の沢）

# 田麦山小学校通学合宿

## 一築しく集い、遊び、学びました

最近教育の現場で注目を集めている通学合宿を田麦山小学校では前期6月と後期10月の2回、5、6年生を対象に行いました。

### 通学合宿は地域ととも

通学合宿とは、学校の授業がある平日に、自宅以外の施設で複数の児童とともに宿泊を行いながら通学することを「通学合宿」といいます。

これは、子どもたちが普段できない集団での生活体験により、規律ある生活や協力、尊敬、感謝の心を醸成することが期待できます。また、近年言われる「地域の教育力」が発揮できる場として注目されています。

田麦山小学校では丸山正治校長の指導のもと、小高地区の集会所を利用して通学合宿を計画、小高地域の住民とも連携しながら実施しました。

宿泊先の小高会館では、地域の方やボランティアの方々から食事や入浴など様々な形で通学合宿を支援していただき、6年生10名は6月2日から6日と10月21日から24日、5年生9名は6月10日から13日と10月27



### 集団生活を通して貴重な体験

初日の6月2日には、開校式を実施、校長先生が生活面の注意、星野町長からは地域の人たちに感謝の気持ちを持って生活してほしいというあいさつがあり、前期4泊の通学合宿が始まりました。

この前期合宿で、近年見られなくなった「もらい風呂」を体験。借りる前や後のあいさつ、きれいに風呂を使うマナーを学んだ後、子どもたちは緊張しながら小高地区の方々の自宅を訪問し、お風呂に入浴しました。子どもたちは宿題、食事など規則正しい集団生活をする中で、ひとまわり大きくなって前期の合宿を終えました。



後期の合宿では、ドラム缶風呂やホットケーキ作りにも挑戦し普段できない生活体験を行いました。

宿泊最終日の10月30日には、地域の方々を招待し「感謝の夕べ」を開催、子どもたちは子ども棒踊りや合唱を行いました。通学合宿の感想発表も行われ、6年生の小見真理江さんは、「みんなで食事したことやもらい風呂をしたことが最高の思い出。」と発表、また5年生の渡辺聡史さんは「ドラム缶風呂が気持ちよかったです、そこから見る星空がきれいだったことが思い出。」と感想を述べました。

仲間とともに過ごしたこの期間には子どもたちにとって忘れられない思い出の瞬間があったことと、貴重な体験になったこととでしょう。







# 収穫、文化、芸術の秋 えちごかわぐち物語

# 観て、踊って、楽しんで 2003 秋まつり

川口町の秋の祭典「えちごかわぐち物語2003秋まつり」が11月1日～3日の間、生涯学習センターを会場として盛大に行われました。

2日の芸能発表会では、町内の皆さんによる歌、踊り、劇など日頃の成果が披露され、多くの観客を沸かせました。

3日には農産物の品評会や販売、フリーマーケット、たくさんの出店にまつり会場は大勢の人たちで賑わいました。正午に行われたもちつき大会では、つくたてのもちが配られ、子どもたちのおいしそうに食べる姿が印象的でした。

また力作ぞろいの作品展示やそば打ち体験、よさこいソーラン、豪華賞品の当たる抽選会など、たくさんの催しものが行われ、皆さん思い思いに楽しんでいました。



▲ビンゴ大会  
ビンゴまで、もうひと息!



▲もちつき大会



▲大道芸  
綱を渡りきれるか!



▲つくたてはおいしいな♪



▲作品展示



▲そば打ち体験



▲抽選会  
当たったよ!



▲新鮮野菜はいかがですか



▲防火パレード  
「火の用心」子どもたちが、  
かわいい声で呼びかけました



▲SLポッポ  
子どもたちに大人気

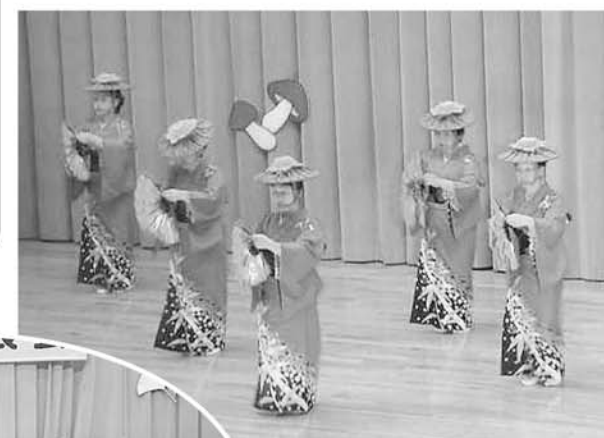


▲よさこいソーラン

## 芸能発表会



りんご節



真室川音頭

川口あおり太鼓▶



劇「水戸黄門」



子ども棒踊り



# 和楽美の湯トレーニングルーム

## 井上トレーナーのトレーニング器具紹介 ⑤

和楽美の湯トレーニングルームに設置された器具を利用した健康づくりや体力づくりの手法について紹介します。このコーナーは今回で最終回です。



▲①チェストプレス



▲②シーテッドローイング



▲③レッグエクステンション



専属インストラクター  
井上なつき

皆さん、こんにちは。いよいよ冬本番の季節へと突入しましたが、体調を崩したりしていませんか？

さて、今月の器具紹介は、先月に引き続き筋力系の器具4種類になります。

まず①の写真は、「チェストプレス」という器具です。男性が胸板を厚くしたい、女性が胸の張りをつけたいという場合は、特に



▲④シーテッドレッグカール



▲シーテッドローイングの講習

薦めています。更に効果を出す為には、ダンベルを使つてのトレーニングを行っています。

②の写真は、「シーテッドローイング」という器具です。皆さん、そのまま肩甲骨を寄せてみて下さい。皮下脂肪が寄せた肩甲骨の間にどれ位ありましたか。この器具は、その部位に張りをつけることで、かっこいい背中を創ります。

さて、残り2台は脚を鍛える器具の紹介です。

③の写真は、「レッグエクステンション」という器具です。

大腿四頭筋は、脚の筋肉の中で一番大きな筋肉であり、人間の身体の中で最初に弱くなる筋肉でもあるのです。この大腿四頭筋が弱くなると、膝が上がらなくなる→つまづく→転倒する→寝込む...という悪循環の原因となるのです。

また膝痛の方も(注・症状にもよります)この部位に筋肉をつけることで痛みを緩和出来ます。股関節の可動域を広げる助けもあり、更に丈夫な脚になるという訳です。

そして、もっと丈夫な脚を創るために④の写真「シーテッドレッグカール」という器具があります。大腿部の裏側の筋肉、ハムストリングスという部位を鍛えます。ここには、3種類の筋が集まっています、それらをまとめてハムストリングスと言います。普段あまり意識されない地味な筋肉なのですが、大腿四頭筋と同様に鍛えていかないと弱くなり、肉離れを起こす恐れもあります。その様な状況にならないためにも刺激を与え、筋力をつけてあげるので。

このコーナーも今回をもちまして最終回となりました。これをきっかけに、体を動かすことへの興味、関心が皆様の気持ちの中に芽生えてきたのではと思います。トレーニングルームでお会い出来ることを心より楽しみにしております。

※トレーニングルームを利用するには登録講習会を受ける必要があります。詳しくはトレーニングルーム(☎89-3727)までお問い合わせください。

## いつもあなたの身近で安心な生活を支えています

### 国民健康保険からのお知らせ

#### 交通事故にあった時に、国保で医療を受けた場合は...

交通事故などの第三者行為によってケガをしたときも、国民健康保険で治療を受けることができます。その場合は、国民健康保険が、加害者にかわって一時的に医療費を立て替えているものです。後日、国保が加害者に医療費を請求しますので、次のとおりに届出を行ってください。

- ①警察または自動車安全運転センターで「事故証明」をもらいます。
  - ②役場生活福祉課窓口で「事故証明」を提出し、「第三者行為による被害届」に記入してください。(被害届は生活福祉課にあります)
- ※届出は法令で義務づけられておりますので必ず行ってください。



#### 保険料を長期間納めないでいる...

国保は被保険者の皆さんが、医療機関にかかったときの医療費を負担する役割を担っています。そのため国保に加入している世帯は保険料を納めなくてはなりません。保険料を長期間納めないでいると、現在使用している保険証を返還していただき、短期被保険者証(注1)や資格証明書(注2)に切り替わる場合もあります。そのようなことのないよう、保険料は必ず納期限に納めるようにしましょう。

なお、国民健康保険料に関して随時、納付相談を実施しています。事情により保険料の納付が困難な場合は滞納のままにせず、生活福祉課国保係(☎89-4418)までご相談ください。

注1 短期被保険者証は、1年の有効期間を2〜3カ月に区切り、窓口にて随時交付する保険証です。  
注2 資格証明書は、被保険者であることを証明するだけのものです。保険証のように受診券とはなりません。いったん医療機関に医療費を全額自己負担するようになります。

## 高齢者世帯などに火災予防の巡回を実施

火災予防週間に合わせ11月12日から14日まで、小千谷地域消防署川口出張所の消防士と町在宅介護支援センター職員が、一人暮らしの高齢者世帯などを対象に火災予防の巡回を行いました。

これから冬に向かい、火災の原因となる暖房器具の確認と火災警報機や消火器の設置場所など、火災予防について、消防士からわかりやすく高齢者の皆さんに話していただきました。

#### 火災予防の注意点

- ① 火を使うときはその場を離れないこと、また消したことを確認してから出かけること。
- ② ストープの給油は火を消してから入れること。ストープの前に物などを置いたり、洗濯物を干さないこと。

#### 高齢者世帯に火災警報機などの設置サービス実施

町では、65歳以上の単身世帯や高齢者世帯の方に火災警報機、自動消火器の設置と急病や災害などの緊急時に簡単な操作により通報することができる緊急通報装置などの設置サービスを実施しています。

☎89-4419  
在宅介護支援センター  
☎89-3974

## 平成16年度の保育園入園申込み期間の変更について

保育園の入園申込みは、毎年12月に受け付けていましたが、平成16年度の入園申込みは来年1月に変更します。詳しい入園申込み方法などについては「広報かわぐち1月号」でお知らせします。

#### 入園申込み期間

平成16年1月5日(月)～  
1月16日(金)

#### 問い合わせ

町内の各保育園

- 東川口保育園 ☎89-2028
- 西川口保育園 ☎89-3696
- 上川保育園 ☎89-3555
- 田麦山保育園 ☎89-4150

生活福祉課福祉係 ☎89-4419



# 降雪期を迎えました 除雪作業にご協力を



今年も雪の季節がやってきました。町では、皆さんの安全な生活と道路確保のため、除雪体制を整えています。効率的で安全な除雪を行うために、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 除雪作業をスムーズに行うために、次のことにご協力を

- ① 除雪作業中に通行するときは作業員の指示に従う。  
作業中の除雪車は、バックを余儀なくされることが多くあります。除雪車の後ろはとても危険です。除雪現場を通るときは、誘導員や作業員の指示に従って通行してください。
- ② 路上、違法駐車をしない。  
除雪車は、早朝の暗いうちから出動します。違法駐車があると作業の妨げになり、通勤、通学の時間までに終わらないことがあります。また、雪に埋もれた自動車と、除雪車が接触することもありません。違法駐車は絶対にやめてください。
- ③ 屋根雪は道路に落とさない。  
道路上に雪を捨てることは禁止されています。しかし、異常降雪



のため、やむを得ず下ろしたときは、速やかに片づけてください。また、雪を下ろすときは、関係機関と協議してください。

- ④ 重要物件には赤旗を立てる。  
道路沿いの石垣や小屋などの構造物は、除雪作業中に破損する恐れがあります。雪に隠れてもわかるように、重要な物件には、竿に赤い旗をつけるなど、目印をしてください。
- ⑤ 道路上の枝折れなどの管理は十分にします。  
降雪、道路上の樹木のたれさがりや枝折れは、事故の原因や除雪作業の支障になるので管理を十分にしてください。
- ⑥ 流雪溝の使用はルールを守る。  
流雪溝は、各地区でルールを守って計画的に使用し、スノーダンプを使う場合は細かく砕いて入れてください。作業終了後はおもてのふたを完全に閉めてください。

## 除雪ロータリー購入

田麦山地区で今まで使用していたアタッチ式ロータリーをロータリー専用車に買い替えを行いました。除雪地区は同じ田麦山に配置いたします。



▲新除雪ロータリー

い。中網は取り外しをしないで、そのまま使用し転落防止に努めてください。また、流雪作業は時間を守ってください。

## 出動は降雪10センチです

町では、降雪量がおおむね10cm以上の場合に道路の除雪作業を行います。効率的に進めるため、次の区分で除雪を行い、冬期間の交通確保のため万全を期す計画です。

- 車道除雪
  - 第1種除雪路線：早朝、日中とも一車線の幅員を確保し、常時交通を確保する路線
  - 第2種除雪路線：大雪の場合や

異常降雪時には、早朝除雪の中止または一時的に交通不能になってもやむを得ない路線  
春先除雪路線：降雪期を過ぎた春先に除雪する路線  
● 歩道除雪  
一部について通勤通学時間までに除雪を行う。

## 雪に伴う事故防止に万全を

除雪直後の道路は狭くなっています。歩行者も運転者も、お互いに交通安全には十分注意しましょう。また、屋根雪や周りの除雪をするときは次のことに注意しましょう。  
・雪下ろしによる転落事故を防ぐ

## 除雪に関するお願い

- ① 道路の交通を確保するため、道路沿いの土地への堆雪について、ご理解とご協力をお願いします。
- ② 雪ピのせり出しや雪崩の危険箇所などを発見したら速やかに、役場へ通報してください。

## ガス、水道の冬支度

### ガス

ガスメーター

ガスメーター付近の雪下ろしや落雪に注意を！

- ・ガスメーターに雪が強く当たると、振動でガスが止まる場合があります。
- ・ガスメーターは、立上がり管の保護及び雪に埋もれないように除雪をしてください。

排気筒・給排気口

- 風呂や給湯器などの排気や給気の点検を！
- ・排気筒の詰まり、はずれまたは雪に埋もれていないか。
- ・給気口は雪などでふさがっていないか。

### 水道

冬期は凍結や積雪による漏水事故が多くなります。次のことに気が付いたら建設企業課までご連絡ください。

- ・水を使わないのに、蛇口などから水が流れる音がする。
- ・いつもより水圧が低い。
- ・水を使わないのに、水道メーターが回っている。
- ・家の周りで水気のないところから水が出ている。

ガス・水道に関する問い合わせ

建設企業課 ガス・水道・下水道係 ☎89-4417

## 除雪に関する問い合わせ

町 道

役場 建設企業課維持管理係

☎89-3114

防雪サブセンター ☎89-3711

県 道

小千谷土木事務所（維持管理課）

☎83-0855

川口除雪ステーション

☎89-2052

国 道

国土交通省長岡国道事務所

小出維持出張所 ☎02579-2-0839



# HOT トピックス

身近な情報をお寄せください！企画商工課 ☎89-3112

## 納税の意識高揚に貢献 納税表彰を受けました

11月13日、小千谷税務署及び小千谷税務署管内税務協力団体協議会共催による納税表彰式が開催され、川口町では次の方々が表彰されました。

### 申告納税制度の推進と納税道義の高揚に貢献

★小千谷税務署長賞  
社団法人小千谷法人会理事  
青柳 敬さん（川口5）

### 中学生の税に関する作文、標語入賞作品

●作文部門  
★新潟県納税貯蓄組合連合会  
優秀賞  
内藤有紀さん（川中3年）

「税」  
★小千谷地区納税貯蓄組合連合会長賞 優秀賞  
丸山友理恵さん（川中3年）

「忘れていた税金の大切さ」  
●標語部門  
★小千谷税務署長賞  
井浦仁美さん（川中2年）  
「咲かせよう みんなの税で みんなの笑顔」

★新潟県租税教育推進協議会長賞  
小宮山佑紀さん（川中3年）

「知っている？暮らして」  
とけこむ 身近な税」

★北魚沼郡租税教育推進協議会長賞  
関 博子さん（川中2年）

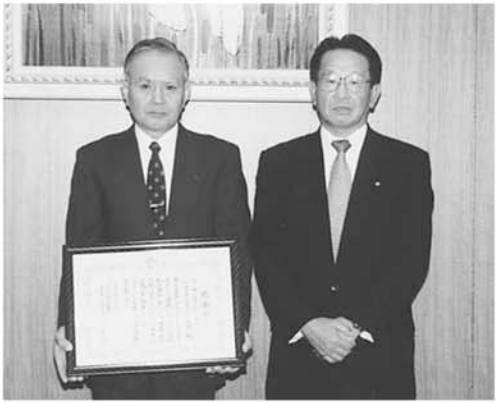
「税金と 身近に暮らす わたしたち」

### 中学生の「税についての作文」募集活動に貢献

★全国納税貯蓄組合連合会長感謝  
状受賞  
川口中学校



## 人命救助の功績により ユキワ精工株式会社員之沢工場に感謝状



10月28日、ユキワ精工株式会社員之沢工場が人命救助に貢献した功績により、小千谷地域広域事務組合から感謝状が贈られました。これは10月3日に発生した同工場敷地脇にある高さ約5メートルの河川へ女性が転落した事故で、同社の職員が的確な判断と迅速な行動により救急隊と協力して救助作業を行い人命を救った功績によるものです。

## 新潟社会保険事務局長表彰 国民年金委員 山田基さんが授賞

11月14日、国民年金委員の山田基さん（中新田）が、社会保険功労者新潟社会保険事務局長表彰を授与されました。多年にわたり、国民年金事業の推進、発展のため尽力された功績が顕著で、他の模範と認められたことにより、国民年金制度推進月間の行事に併せ、贈られたものです。



## 各種大会結果（敬称略）

- 第22回川口親善駅伝競走大会（11/16 中山地区）
- 一般男子の部
    - 1位 カミカミ上郷
    - 2位 小出中学校A
    - 3位 田麦山スポーツ振興会
  - 一般女子の部
    - 1位 小出中学校
    - 2位 プッチ上郷
    - 3位 広神中学校
  - 小学男子の部
    - 1位 おぢやファイトクラブ
    - 2位 つなん
    - 3位 十日町クロスカントリークラブ
  - 小学女子の部
    - 1位 中里XCスキークラブA
    - 2位 岩沢ランニングクラブ
    - 3位 ツナン
- 第50回市民体育祭空手道大会（11/2 長岡市民体育館）
- 高校生男子形
    - 2位 星野卓朗
- 第49回中越地区中学校読書感想文コンクール
- 最優秀賞 原田明日香（川中3年）
  - 心を潤す俳句との出会い 奨励賞 間野恵介（川中3年）
  - 小千谷市火災予防イラスト 銀賞 細金綾乃（田小6年）
  - 新潟県読書大会 金賞 佐藤 李帆（田小3年） 森山 翼（田小3年）
- 小見真理江（田小6年）  
水落 晴香（田小6年）  
川上 知香（川小3年）  
内山 結衣（田小3年）  
大淵 光矢（田小3年）  
笹崎 美樹（田小3年）  
水落 涼介（田小3年）  
小宮山菜月（川小4年）  
覚張 郁美（川小4年）  
米山 賢（川小4年）  
網 あすか（泉小4年）  
大淵 成美（田小4年）  
竹内 未来（川小5年）  
川上 侑介（川小5年）  
内山 拓郎（田小5年）  
森山亜希奈（田小5年）  
森山みなみ（田小5年）  
渡辺 聡史（田小5年）  
細金 綾乃（田小6年）  
渡辺 沙織（田小6年）  
渡辺 裕也（田小6年）
- 新潟県課題図書読書感想文コンクール
- 優良賞 堀沢美緒（川小1年）
  - エアジャパン絵画コンクール 優秀賞 中林勇成（川小4年）
- 第14回町民パドミントン夜間リーグ（10/16～11/13 川口中学校）
- Aクラス
    - 1位 久保田正幸、今井千恵子組
    - 2位 大淵雅弘、星野一季組
    - 3位 大淵孝、桜井智樹組
  - Bクラス
    - 1位 平沢政伸、関敏江組
    - 2位 小林好雄、小川美津恵組
    - 3位 渡辺裕輔、関智子組

## みんなで音楽を楽しみました 町小、中学校親善音楽会



11月5日、川口小学校を会場に町内4小学校と中学校の親善音楽会が行われました。当日は、木沢小学校の全校児童によるリコーダーアンサンブルの演奏、川口、泉水、田麦山小学校5、6年生や川口中学校3年生、吹奏楽部による合唱や合奏が行われ、日頃練習してきた成果を披露しました。最後に「切手のないおくりもの」を全員で合唱、会場内はひとつになつて、音楽を楽しみました。

## 健脚、ここに集つ！ 川口親善駅伝競走大会

11月16日、蒼丘の杜公園において川口親善駅伝競走大会が開催され、小学生24チーム、一般21チームの総勢225名が健脚を競いました。コースは竹田地区を周回するもので、長い登り下りの続く難しいコースです。雷雨という悪天候の中、選手たちは次の走者にたすきをつなぐため、寒さを忘れて一生懸命に走っていました。





### ふるさとの味は健康のもと ㉑

山の幸・川の幸・里の幸  
かわぐちのごっつお

#### きのこのおろし和え



山から取ってきたきのこは塩漬けにして保存し、行事のときによく使います。

きのこのおろし和えは、お正月料理のつぼに盛り、なますとして食べました。

#### ●材料 (4人分)

- きのこ……………120g
- だし汁……………60cc
- みりん……………大さじ2/3
- しょうゆ……………大さじ2/3
- 砂糖……………小さじ1
- 大根……………400g

- 酢……………大さじ2
- 合わせ酢 { 砂糖…小さじ1.5
- { 塩……………少々

いくら……………適量

#### ●作り方

- ①塩漬けのきのこは塩出しをしておく。
- ②煮汁できのこを煮含める。
- ③大根をすりおろし、ざるに上げて水気を切る。
- ④大根おろしと合わせ酢をあわせ、汁気を切ったきのこことと和える。
- ⑤器に盛り、いくらをかざる。

「かわぐちのごっつお」は  
食生活改善推進委員が紹介しています



右から  
笹崎 桂子 (小 高) ☎89-3890  
星野 文江 (木 沢) ☎89-3396

### 21世紀は私たちが主役! ㉒



保科 裕子さん  
(川口6)

保科さんは、カワイピアノ教室で講師をされています。「教室ではピアノを実際に弾いてみせたり、わかりやすく教えるように心掛けています。」

と語る保科さんのレッスンをぜひ受けてみてください。  
▼ピアノをはじめたキッカケは…? 「ピアノ展示会場でピアノを弾いて遊んでいたから、あまりの楽しさにそこから離れられず、両親が泣く泣くピアノを買ってくれたことがキッカケです。」▼ピアノを教えているうれしいことは…? 「上達していく生徒の姿を見ているとうれしくなります。ひとつでも多くのことを覚えて帰ってほしいのですが、短い時間で教えるにはいけないので難しいんですよ。」▼楽しみにしていることは…? 「娘が大きくなったらピアノと一緒に連弾することです。」▼これからやってみたいことは…? 「リズムつきでクラシック、ポップスなど何でも弾けるドリマトーンという楽器でコンサートをしてみたいです。」▼趣味は…? 「海で魚釣りをすることです。1カ月に1回程度は釣りに出かけたいですね。」▼町に期待することは…? 「蒼丘の杜公園内に子どもと一緒に遊べるような施設をつくってほしいです。」

一入に風の身にしむ訣れかな  
朝の霧川へ下り来る上天気  
橋半ば秋雨傘の佇めり  
逃げやすき秋の日追うて物を干す  
野仏の顔のほほえむ秋桜  
獣来し足跡ありぬ大根畑  
つれづれに泣き出す虫の夜もすがら  
秋の山妻のおにぎりさづさへし

■公民館句会 12月6日出 生涯学習センター  
■老人クラブ俳句教室 1月12日(月) 末広荘  
※出句締切 午後1時

学び舎の周年式に参加して児童の合唱に感激の涙す  
芋掘りし土を均せば冬を籠る蛙は丸く転がり出でぬ

#### 短歌

鈴木 良仙  
丸山 トシ  
三輪 京子  
村山むら女  
森山 菊江  
山田 菊江  
山田 菊江  
山田 菊江  
渡辺登子一

佐藤 美智  
森山 美智

皆さんのページです。投稿をお待ちしています!  
企画商工課 ☎89-3112

## みんなの広場

### 相川地区館がスケートツアーを開催

滑って、泳いで交流を深めました

子どもは地域の宝です。この子どもたちと地域の交流を深めるため相川地区館では11月22日、スケートツアーを企画しました。水疱瘡の流行でキャンセルも出ましたが、大人17名、高校生2名、中学生5名、小学生15名、幼児3名が参加しました。



▲スケート、楽しかったよ

最後はお父さんと競争する人もいました。



▲ビンゴゲーム、盛り上がりました

お昼前にはビンゴゲームで盛り上がりました。子供たちには全員豪華景品が当たりました。お弁当もお楽しみでした。大人と子供はメニューが違いましたが、おかずを交換するなど微笑ましい光景が見られました。

(相川総代 広井 伸昭)

### 元気です!かわぐちっこ ㉓

平澤 遼太 ちゃん (野田・3歳)

おとうさん 隆さん  
おかあさん 陽子さん



いつも元気な遼太くん(左)

車が大好きな遼太くん、車のビデオを何度も見返しています。ミニカーを50台以上持っていて、その中でもレーシングカーがお気に入りです。最近では野球好きのおじさんからキャッチボールを教わってもらい野球が好きになりました。大人になったら仮面ライダーアギトになってバイクに乗りたい遼太くんでした。

### 俳句

大内迪子先生選 公民館句会 (10月12日)

- ◎小豆打つ五十年経し棒瘦せて
  - ◎コスモスの畑抜け行く乳母車
  - ◎爽かに米寿迎へて庭歩き
  - ◎高稲架を一途に守りて逝きにけり
  - ◎一言に心和める萩の花
  - ◎秋茄子を紫紺に漬けて客を待つ
  - ◎老夫婦腰伸ばさず豆を刈る
  - ◎稲刈も終りて村の静かなり
  - ◎野良猫の呼べばなつきて秋寒し
  - ◎茸山見上げて足に葉塗る
  - ◎秋の虹山にかけたる日照雨かな
  - ◎口笛を鳴らせぬわれに秋高し
- 上村 たつお  
丸山 好枝  
星野 きの  
藤田 節子  
宮 ヨキ  
石坂 シゲ  
岡村 佐和子  
覚張 次郎  
喜多村 キヨ  
小宮 山トキ  
佐藤 信  
新宮 山紫